

# 第94回 | 株 主 通 信

2018年4月1日～2019年3月31日



**縫うよりカンタン、  
しかも強い。**

「裁ほうをよりカンタン・手軽に楽しみたい」  
「裁ほうは少し苦手」という方に  
塗って、はったら出来上がり！オススメの商品です。

洗濯にも強い！！  
**ボンド 裁ほう上手**  
無機質な有機溶剤フリー

裁ほう上手®レシピ集や、  
カンタン使い方動画公開中

裁ほう上手 | 検索 

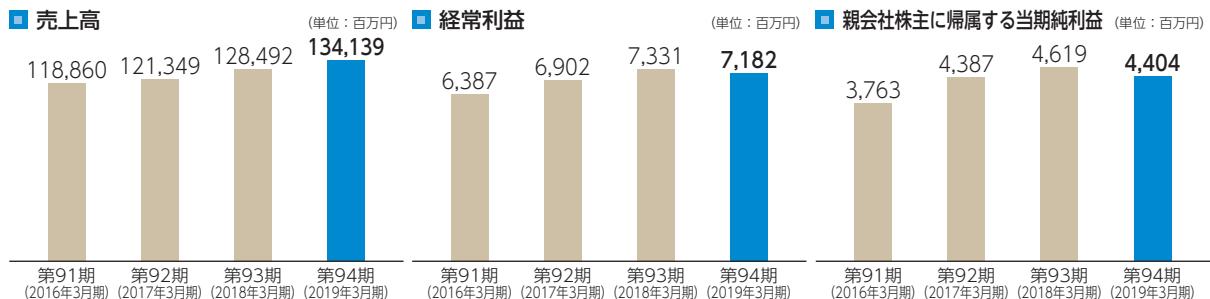


代表取締役社長 **横田 隆**

株主の皆様へは、日頃よりコニシグループにご支援いただき、厚く御礼申し上げます。ここに、当社第94回定時株主総会招集ご通知をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当社グループは、2021年3月期を目標到達年度とする3カ年の中期経営計画を策定しております。中期経営計画達成に向け、グループ経営をより一層推進し、グループ各社の連携強化による相乗効果を発揮することで、安定した利益を創出し企業価値を高めて参ります。ボンドセグメントにおいては、コア事業である汎用、住宅関連分野の販売拡大、そして次の柱として産業資材分野を強化していきます。また土木建設セグメントにおいては、社会インフラ・ストック市場の補修・改修工事関連の取り込み、土木建設分野における補修材、シーリング材の販売拡大に引き続き注力いたします。化成品セグメントにおいては、新規商材、新規顧客の開拓をさらに強化するとともに、2017年に新設しました材料科学研究所との連携により自社技術を活かした製品・技術を提供できる提案型商社を目指していきます。

さて、当社は2020年に創業150年を迎えることとなります。長い歴史の中で培ってきた皆様からの信頼を大切にし、これまでの事業を継続し発展させるとともに、新分野・新領域の開拓にも挑戦して参ります。今後ともなお一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



## 事業区別の状況

### [ボンド]

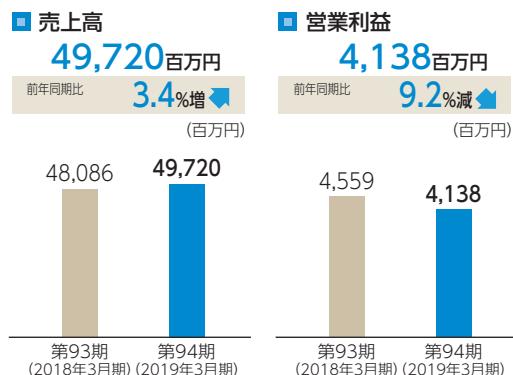
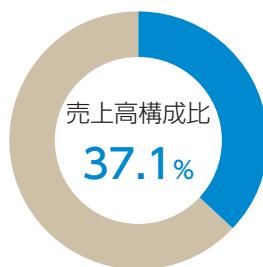
一般家庭用関連においては、100円均一ショップ、ホームセンターやコンビニエンスストアの主要な販売ルートでの売上は堅調に推移しました。

住宅関連においては、新設住宅着工戸数が横ばいで推移しておりますが、内装工事用接着剤、補修用シーリング材および建築資材の製造に用いられる接着剤の売上は増加しました。

産業資材関連においては、紙関連用途向けの水性接着剤や自動車・電子部品等に使用される弾性接着剤およびウレタンフォーム用離型剤の売上が増加しました。また、新規開拓が進んだ粘着テープの売上も増加しました。

以上の結果、売上高は497億20百万円(前年同期比3.4%増)となりましたが、原材料価格、輸送コストの上昇が続いており、販売価格の改定を実施しているものの利益率が低下し、営業利益は41億38百万円(前年同期比9.2%減)となりました。

### ボンド



## [土木建設]

建築分野においては、建築補修材料、外壁はく落防止工法に使用する材料、建築用シーリング材が好調に推移し、売上が増加しました。

土木分野においては、表面保護・はく落防止工法は好調に推移し、連続繊維シート補強工法も回復したことから売上が増加しました。

土木建設工事業においては、公共事業を中心としたインフラおよびストック市場の補修・改修・補強工事が堅調に推移しておりボンドエンジニアリング(株)は売上に大きく伸ばしました。

以上の結果、売上高297億50百万円(前年同期比8.8%増)、営業利益は22億46百万円(前年同期比14.6%増)となりました。

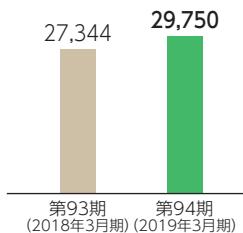
### 土木建設



#### ■ 売上高

29,750百万円

前年同期比 8.8%増 ▲  
(百万円)



#### ■ 営業利益

2,246百万円

前年同期比 14.6%増 ▲  
(百万円)



## [化成品]

化学工業業界においては、樹脂原料およびエタノールの販売が低調に推移し、売上は減少しました。電子電機業界においては、半導体封止材関連商材や電子回路基板材料が好調に推移し、売上は増加しました。

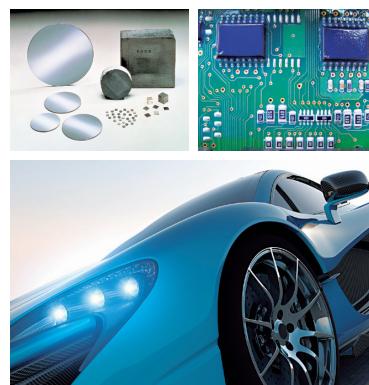
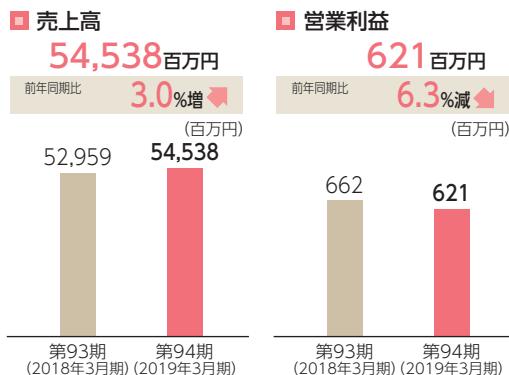
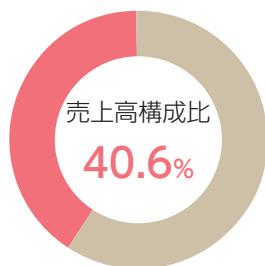
自動車業界においては、IT化に伴う電子部品に使用される商材が増加しており、売上は増加しました。

塗料業界においては、国内向け建築用、自動車補修用塗料の販売が落ち込んでおり、塗料向け商材全般は低調に推移しました。

丸安産業(株)はコンデンサに使用する商材が好調に推移し、売上は増加しました。

以上の結果、売上高545億38百万円(前年同期比3.0%増)となりましたが、利益率の低下により営業利益は6億21百万円(前年同期比6.3%減)となりました。

## 化成品



## [その他]

その他は不動産賃貸業となります。売上高1億30百万円(前年同期比28.3%増)、営業利益は21百万円(前年同期比59.1%減)となりました。

# TOPICS

## コンテナ自動ラック倉庫完成

2018年11月に滋賀物流センター内に「コンテナ自動ラック倉庫」が完成しました。1tコンテナ製品が最大1,500個収納可能。コンテナ製品を架台にセットすれば、後は自動でコンテナに貼られているQRコードを読み取りクレーンでラックに格納していきます。高さ20m程のラックに格納されているコンテナは圧巻。また2019年秋には栃木工場内に危険物自動ラック倉庫が竣工する予定です。



## 壁紙用接着剤製造設備新設

2018年11月末に、関係会社であるウォールボンド工業が製造販売している「壁紙用接着剤」の西日本エリアへの拡販を目的とし、壁紙用接着剤製造設備を新設いたしました。2014年にウォールボンド工業を子会社化して以来、コニシとの連携を強化し「壁紙用接着剤」の販売強化を図っております。これまで製造拠点は群馬県にあるウォールボンド工業の1カ所でしたが、滋賀県に製造拠点を設けることで、シェアの低い西日本エリアとコニシルートでの拡販をさらに強化していきます。

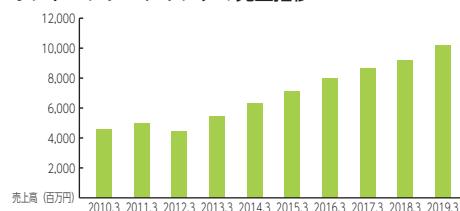


## ボンドエンジニアリングが売上100億円突破

関係会社であるボンドエンジニアリングは、2001年にコニシの工事部門から分社化して設立されたコンクリート構造物の維持修繕補強工事を請け負う工事会社です。これまで、高速道路や鉄道施設、橋梁、トンネルなどの補修・補強、表面保護工事など、社会インフラの長寿命化工事に携わり、実績を積み重ねてきました。そしてついに一つの目標でもあった売上100億円を前期に達成することができました。今後もさらにコニシグループにおける土木建設事業の発展に邁進していきます。



ボンドエンジニアリングの売上推移



## 北浜T N Kビルを自社ビル化

2019年2月1日に、大阪本社が入居している北浜T N Kビルが当社の自社ビルとなりました。当ビルにはコニシをはじめ、関係会社である丸安産業、サンライズ、ウォールボンド工業、ボンド販売が入居しておりますが、これからもよりグループ社員が働きやすい快適なビルにしていきたいと考えております。なお、ビル名は2019年10月1日に北浜T N Kビルより「北浜コニシビル」に変更いたします。



事業年度 4月1日～翌年3月31日

期末配当金受領株主  
確定日 3月31日

中間配当金受領株主  
確定日 9月30日

定時株主総会 6月

株主名簿管理人  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-8502  
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
TEL 0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部

公告の方法 電子公告により行う  
公告掲載URL  
<http://www.bond.co.jp/ir/koukoku/>  
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

## 【ご注意】

- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取り扱いいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



大阪本社／〒541-0045 大阪市中央区道修町1-7-1 TEL 06(6228)2811

東京本社／〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-3 TEL 03(5259)5711



見やすいユニバーサル  
デザインフォントを  
採用しています。



この印刷物は、環境に配慮しFSCの  
認証紙と水なし印刷方式を採用し  
ています。